

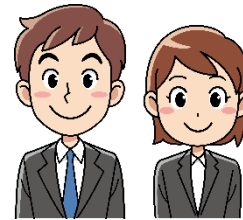
諸福小だより

～一人ひとりが生かされ 笑顔あふれる学校～

大東市立諸福小学校
校長 田村 ひとみ
令和3年7月14日(水)
☎ 072-873-5816

懇談へのご協力ありがとうございます

まだ途中ですが、保護者の皆さんの中には、今年度に入って今回が担任との初めての顔合せとなった方もいらっしゃると思います。短時間ですが、保護者の方と担任が直接お話しできてよかったです。



義務教育のその先を見つめて

さて、7/2、本校職員が中学校の進路説明会に参加しました。そこで分かったことは、ここ十数年の間に高校受験の制度は大きく変わっているということです。その一部を簡単にまとめると以下のとおりです。



- ①大阪府下では公立高校の学区制度がなくなった。
- ②難易度や学ぶ内容が様々な新しい学校や学科がたくさんできた。
- ③専修学校を含む私立高校や公立高校進学費用の負担軽減の制度ができた。

保護者のみなさんの頃とは義務教育終了後の子どもを取り巻く事情が大きく変わっているのです。そしてその変化の目的は、大まかに言うと**経済的な問題や学習の遅れで進学をすべてあきらめるのではなく、すべての子どもが個々の力に合わせた進路に進めるような制度や学校・学科等がたくさんできている**ということです。

だから、どんな子どもたちでも「どうせ、自分なんか」と思う必要は全くありません。ただ、**就職を含めたどの進路先でも必要なのは「自分のできる限りがんばろう」という気持ちを持つこと**です。この気持ちがあれば、その気持ちをサポートしてくれる制度や進路先は必ずあるのです。では、「がんばろう」という気持ちを育てるには…？

小学生の時期に大事に育てたい「自己肯定感」

子どもは、自分のやりたいことに出会ったとき、驚くような成長を見せてくれるときがあります。成長の時期と向かう方向はいろいろですが、その成長をよりよいものにするために、子どもたちに持たせたい心がいくつかあります。

- ①「人として、してはならないこと」を理解し、行動しようとする心
- ②自然や美しいものに感動する心
- ③自分のことを大切に思える心
- ④他の人を大切に思い、その考え方を理解しようとする心
- ⑤集団での自分の役割を知り、責任を持ってやろうとする心

※文部科学省・子どもの徳育に関する懇談会資料（平成21年）を参考にまとめました。

校内での取り組みの多くはこれらの心を育むことを意識しています。特に③は「**自己肯定感**」と言って、「**がんばろう**」と思う**気持ちの源となるもので、重要である**と考えています。ご家庭でも、**お子様の存在の大切さ**を何かの機会あるごとに伝えてあげていただければと思います。



この頃、学習内容によく登場する「SDGs」とは

これは「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals : SDGs)」のことです。現在、世界中の多くの省庁や企業・団体がこの達成のために何ができるかを考え、実行に移しています。学校でも、5、6年生では総合や教科の授業で大きく取り上げられ、子どもたちも自分たちに何ができるかを考えています。どんなことができるか、ご家庭でも話題にしてみてください。(裏面に資料があります)



タブレット PC をご希望の家庭のみ持ち帰らせてます

※1年生はまだ自分ひとりで使用することができませんので、除外します。

ご希望の場合は、連絡帳に「夏休み中、PC 持ち帰りを保護者了承の上希望します。」と保護者の方が記入して担任までお伝えください。終業式の日電源コードとともに持ち帰らせてますので、始業式の日持参させてください。使用上の注意は6/4の諸福小だよりの裏面に記載しています。(HP上でもご覧になれます)なお、以下の点について、あらかじめご了承ください。

- ①タブレット PC の使用は学習目的に限ること
- ②使い過ぎによる健康上の問題に気を付けること
- ③故障・紛失などについては家庭と市の間の対応になること
- ④充電と通信にかかる費用は家庭の負担となること

SDGsって何だろう？

誰ひとり取り残されることなく、

人類が安定してこの地球で暮らし続けることができるように、

世界のさまざまな問題を整理し、解決に向けて具体的な目標を示したのが、

SDGs (持続可能な開発目標) です。

2015年に国連で採択され、国際社会は一致団結して、

2030年を目指してこの目標を達成しよう、と合意しました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
世界を変えるための17の目標

1 貧困をなくそう	2 飢餓をゼロに	3 すべての人に健康と福祉を	4 質の高い教育をみんなに	5 ジェンダー平等を実現しよう	6 安全な水とトイレを世界中に
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	8 働きがいも経済成長も	9 産業と技術革新の基盤をつくろう	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	12 つくる責任つかう責任
13 気候変動に具体的な対策を	14 海の豊かさを守ろう	15 陸の豊かさも守ろう	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナリシップで目標を達成しよう	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

2030年に向けて世界が合意した「SDGs -持続可能な開発目標-」

監訳 フリー・ザ・チルドレン・ジャパン

1 貧困をなくそう 世界中の、あらゆる形の貧困を終わらせる ・貧しく弱い立場にある人々を守り支えるためにも、医療などの必要なサービスを受けられるようにする ・貧しい人が、仕事や土地を得られ、新しい技術を使い、会社を創ることができるようなお金や人材などを使う	10 人や国の不平等をなくそう 世界中から不平等を減らそう ・特定のグループを差別するような法律や習慣をなくす ・不利な立場にある人々を守るような法律や政策を取り入れる
2 飢餓をゼロに 飢餓を無くし、安定した食料を手に入れられるよう、地球の環境を守り続けながら農業を進めよう ・安全で栄養のある食料が一年中手に入るようにして、栄養不良をなくす ・環境に配慮して、農業の生産量を増やし、小さい農家の収入を増やす	11 住み続けられるまちづくりを すべての人が受け入れられ、ずっと安全に暮らせるまちと地域をつくる ・特に子どもや女性、弱い立場にある人々にとって、安全で使いやすい公共機関をつくる ・自分たちのまちをよりよくするための話し合いや計画作りに、地域の人が参加できるようにする
3 すべての人に健康と福祉を すべての人が健康で幸せな生活を送れるようにする ・赤ちゃんや歳末満の子どもの数が減る ・大気汚染や水質汚染、土壌汚染などが原因で命を落としたり病気になる人々を減らす	12 つくる責任つかう責任 生産者も消費者も、地球の環境と人々の健康を守れるよう、責任ある行動をとろう ・ゴミを減らし、ごみを減らす。空気を、水、土を汚さず、有害なごみが管理されるようにする ・捨てられる食べ物の量を、人と企業が協力し世界全体で半分にする
4 質の高い教育をみんなに すべての人が公平に、良い教育を受けられるように、また一生に渡って学習できる機会を広める ・すべての人が基礎教育(小中学校)を受けられるようにする、教育の環境を整える ・若者や大人がより良い仕事を得られるように職業訓練などの教育を受けられるようにする	13 気候変動に具体的な対策を 気候変動から地球を守るために、今すぐ行動を起こそう ・気候変動が原因の災害や自然災害に対して、きちんと備える ・政府は、気候変動の問題に取り組み、そのために国の予算も使う
5 ジェンダー平等を実現しよう 男女平等を実現し、すべての女性と女の子の能力を伸ばし可能性を広げよう ・女性に対するあらゆる種類の差別を、世界のどの場所においてもなくす ・男女が平等になるような政策や法律をつくるようにする	14 海の豊かさを守ろう 海の資源を守り、大切に使う ・海の汚染の多くは、陸上の人間の活動が原因。海の汚染を減らす ・魚のとりすぎなど、海の環境を破壊するような違法な魚のとり方を禁止する法律を作る
6 安全な水とトイレを世界中に すべての人が安全な水とトイレを利用できるようにし自分たちでずっと管理していけるようにしよう ・すべての人が安全な水を使えるようにする ・トイレの設置など、安全な方法での下水処理などの衛生設備を整った環境で暮らせるようにする	15 陸の豊かさを守ろう 陸の豊かさを守り、砂漠化を防いで、多様な生物が生きられるように大切に使う ・砂漠や熱帯雨林などのエコシステム(バランスのよい生態系)を守る ・森林破壊を減らし、木を植える。絶滅しそうな植物や動物を守る
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに すべての人が、安く安全で近代的なエネルギーをずっと利用できるにしよう ・より良い技術を使い、価格が安く安定して発電できる近代的なエネルギー(炭などではなく、電気やガスなど)をすべての人が使えるようにする ・石油や石炭など一度しか使えないエネルギー源ではなく、再生可能エネルギーの使用を世界中で増やしていく	16 平和と公正をすべての人に 平和でだれもが受け入れられ、すべての人が法や制度で守られる社会をつくろう ・競争ゼロ、暴力や虐待、人身取引などをなくすよう、制度を強化する。司法や情報も無料で得られるようにする ・政府が物事を決めるとき国民の意見を聞く。子どもや若者に影響を与える法律を作るときは対象者に意見を聞く
8 働きがいも経済成長も 自然資源を守り、児童労働や子ども兵士を無くし、すべての人が人間らしく生産的な仕事ができる社会を作ろう ・障害者、移民労働者、若者、女性などすべての人が安全に働ける環境をつくる ・すべての種類の児童労働や子ども兵士の問題を解決する	17 パートナリシップで目標を達成しよう 世界のすべての人がみんな協力しあひ、これらの目標を達成しよう ・2030年までに目標を達成できるように、すべての国が政策の年に「グローバル目標」を取り入れ、予算を割く ・先進国は発展途上国が目標を達成できるように支援をおこなわなければならない
9 産業と技術革新の基盤をつくろう 災害に強いインフラを整え、新しい技術を開発し、みんなに役立つ安定した産業化を進めよう ・高耐久で、災害に強いインフラ(水運やインターネットなど)をつくり、安全な暮らしを支える ・それぞれの国や小さいビジネスにも、お金を貸したり技術の支援を行う	SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標